

第9回日本外科代謝栄養学会教育セミナー

☆医師，歯科医師，研修医，管理栄養士，看護師，薬剤師，臨床検査技師，理学療法士，作業療法士，言語聴覚士，研究者など，代謝栄養学を知っておくべき職種，NST チームのための臨床教育セミナーです☆

日常の診療にあたり知っておくべき臨床栄養の基本事項を解説します。明日からの診療や知識の向上にお役に立てる内容ですので、若手医師だけではなく、職種を問わず多くのメディカルスタッフのご参加をお待ちしております。

ご参加いただいた全員に受講証を発行する予定です。NST チーム医療加算に関連する「10時間程度の栄養の研修を受けた医師」の資格を、本セミナーを2回受講すれば取れるように、1回約5時間の研修にしております。

記

日時：平成26年6月21日（土） 13:00～18:15

場所：新潟大学医学部 第1講義室

〒951-8510 新潟市中央区旭町 1-757

参加費：1,000 円（テキスト代含む，学生は無料）

当日の参加申し込みも可能ですが、収容人数の関係上、事前登録いただけると幸甚です。参加ご希望の方は「第9回日本外科代謝栄養学会教育セミナー参加希望」と明記の上，所属，お名前，連絡先，参加人数を列記してメールにて小山 諭(yukmy@med.niigata-u.ac.jp)までお申し込み下さい。

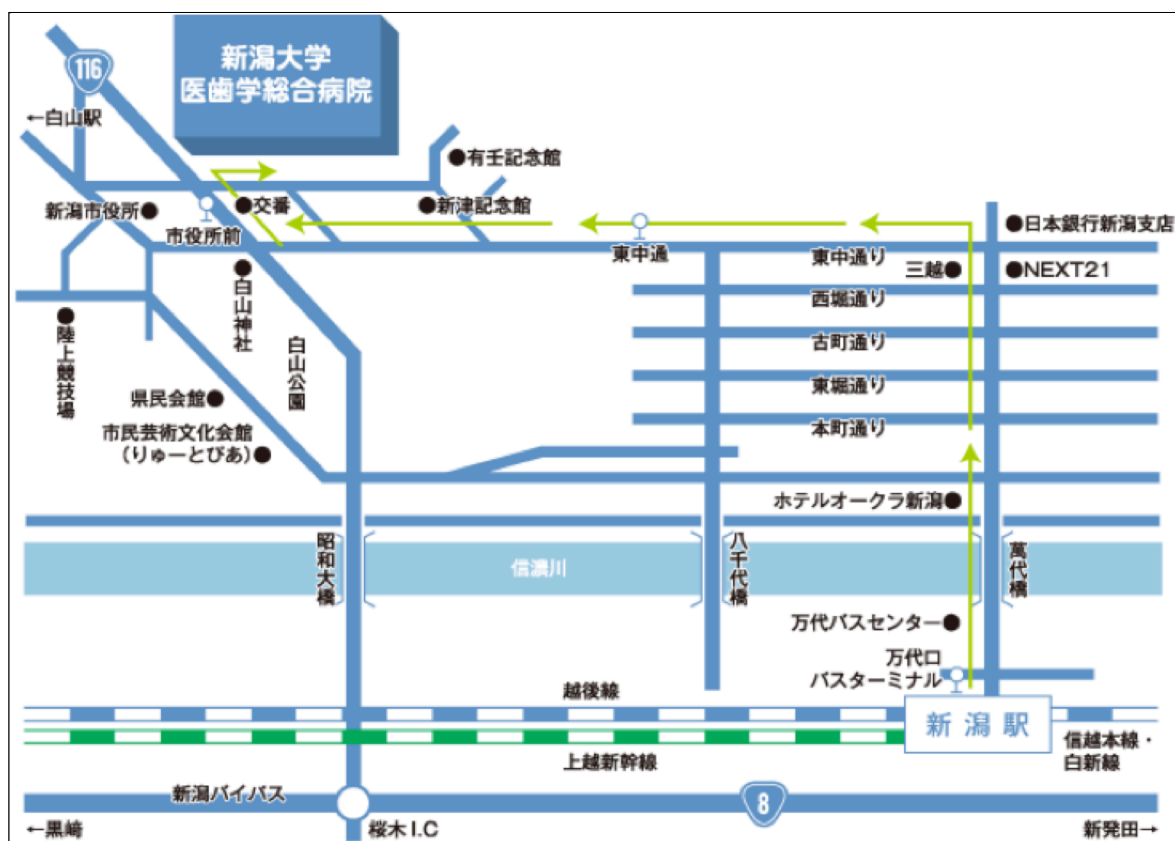
プログラム

Part I：代謝と栄養の基本を理解しよう（13：00～）

- ◆ エネルギー基質の代謝、病態による変化を捉える
櫻井洋一（和洋女子大学家政学群
健康栄養学類人間栄養学研究室）
- ◆ 静脈栄養・経腸栄養の利点と欠点：基礎研究による根拠
守屋智之（防衛医科大学 外科）
- ◆ 栄養評価、プランニング、NST の視点から
鍋谷圭宏（千葉県がんセンター 消化器外科）

Part II：臨床での活用を目指して（15：40～）

- ◆ 周術期の栄養管理、ERAS、ESSENSE を学ぶ
鷲沢尚宏（東邦大学大森医療センター 外科・NST）
- ◆ 静脈栄養と経腸栄養：臨床面からの利点と欠点
小山 諭（新潟大学大学院 消化器・一般外科）
- ◆ 重症／ICU 患者の栄養管理
新田正和（新潟大学医歯学総合病院 救命救急センター）



■新潟駅からバス利用

新潟駅万代口『バスターミナルのりば』7番線、8番線の市内バス乗車、『市役所前』下車（所要時間約20分）バス停から徒歩約3分

■新潟駅からタクシー利用

新潟駅万代口からタクシーで約10分

■新潟空港よりタクシーで25～30分

